

# 目次

目次.....	1
問題 1 事業部制.....	4
問題 2 事業部制.....	5
問題 3 損益分岐点分析.....	6
問題 4 損益分岐点分析.....	6
問題 5 損益分岐点分析.....	7
問題 6 損益分岐点分析.....	7
問題 7 損益分岐点分析.....	8
問題 8 CVP の感度分析.....	9
問題 9 複数製品の CVP 分析.....	10
問題 10 複数製品の CVP 分析.....	11
問題 11 複数製品の CVP 分析.....	11
問題 12 複数製品の CVP 分析.....	12
問題 13 最適セールスマックス.....	12
問題 14 最適セールスマックス.....	13
問題 15 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析.....	13
問題 16 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析.....	13

問題 17	特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析 .....	14
問題 18	特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析 .....	14
問題 19	特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析 .....	14
問題 20	特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析 .....	15
問題 21	特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析 .....	15
問題 22	経済的発注量 .....	15
問題 23	経済的発注量 .....	16
問題 24	設備投資の経済性計算 .....	16
問題 25	設備投資の経済性計算 .....	17
問題 26	設備投資の経済性計算 .....	17
問題 27	設備投資の経済性計算 .....	17
問題 28	設備投資の経済性計算における計算要素 .....	17
問題 29	設備投資の経済性計算における計算要素 .....	17
問題 30	設備投資の経済性計算における計算要素 .....	17
問題 31	設備投資の経済性計算における計算要素 .....	18
問題 32	設備投資の経済性計算における計算要素 .....	18
問題 33	設備投資の経済性計算における計算要素 .....	19
問題 34	設備投資の経済性計算における計算要素 .....	20
問題 35	活動基準原価計算（ABC）～品質原価計算 .....	21

**問題 36 活動基準原価計算 (ABC) ～品質原価計算..... 22**

# 問題 1 事業部制

## 問題 1

事業部損益計算書			
売上高		(	)
変動費		(	)
貢献利益		(	)
管理可能個別固定費		(	)
管理可能営業利益		(	)
管理可能投資額に対する資本コスト		(	)
管理可能残余利益		(	)
管理不能費			
管理不能個別固定費	(	)	
共通固定費	(	)	
管理不能投資額に対する資本コスト	(	)	(
残余利益		(	)

## 問題 2

 %

## 問題 3

## 問題 4

## 問題 2 事業部制

### 問題 1

摘要	A 事業部	B 事業部	全体
売上高	( )	( )	( )
変動売上原価	( )	( )	( )
変動販売費	( )	( )	( )
限界利益	( )	( )	( )
管理可能個別固定費	( )	( )	( )
事業部長利益	( )	( )	( )
管理不能個別固定費	( )	( )	( )
事業部利益	( )	( )	( )
共通固定費	—	—	( )
営業利益	—	—	( )

### 問題 2

A 事業部の管理可能投下資本率	%	B 事業部の管理可能投下資本率	%
-----------------	---	-----------------	---

### 問題 3

A 事業部の管理可能残余利益	¥	B 事業部の管理可能残余利益	¥
----------------	---	----------------	---

## 問題 3 損益分岐点分析

### 問題 1

損益分岐点販売数量	個
-----------	---

### 問題 2

損益分岐点売上高	¥
----------	---

### 問題 3

安全（余裕）率	%
---------	---

### 問題 4

必要売上高	¥
-------	---

### 問題 5

必要売上高	¥
-------	---

## 問題 4 損益分岐点分析

### 問題 1

損益分岐点売上高	¥
----------	---

### 問題 2

販売数量	個
------	---

### 問題 3

損益分岐点売上高	¥
----------	---

## 問題 5 損益分岐点分析

### 問題 1

損益分岐点売上高	¥
----------	---

### 問題 2

税引前営業利益が売上高の 16%になる売上高	¥
------------------------	---

### 問題 3

税引後営業利益が¥1,346,400 になる売上高	¥
---------------------------	---

## 問題 6 損益分岐点分析

### 問題 1

損益分岐点の販売数量	kg
------------	----

### 問題 2

損益分岐点比率	%
---------	---

## 問題 7 損益分岐点分析

### 問題 1

予想製造原価	¥
予想販売費および一般管理費	¥

### 問題 2

損益分岐点販売量	個
安全余裕率	%

### 問題 3

月間目標販売量	個
---------	---

### 問題 4

月間目標販売量	個
---------	---

## 問題 8 CVP の感度分析

### 問題 1

損益分岐点販売数量	個
-----------	---

### 問題 2

損益分岐点売上高	¥
----------	---

### 問題 3

営業利益	¥
------	---

### 問題 4

限界利益率	%
-------	---

### 問題 5

損益分岐点比率	%
---------	---

### 問題 6

安全余裕率	%
-------	---

### 問題 7

安全余裕額	¥
-------	---

### 問題 8

必要な売上高	¥
--------	---

### 問題 9

必要な売上高	¥
--------	---

### 問題 10

損益分岐点売上高	¥
----------	---

### 問題 11

損益分岐点売上高	¥
----------	---

**問題 12**

損益分岐点売上高	¥
----------	---

**問題 13**

損益分岐点売上高	¥
----------	---

**問題 14**

損益分岐点売上高	¥
----------	---

**問題 9 複数製品の CVP 分析****問題 1**

売上高限界利益率	%
----------	---

**問題 2**

損益分岐点売上高	¥
----------	---

**問題 3**

製品 A の売上高	¥
-----------	---

**問題 4**

製品 B の売上高	¥
-----------	---

## 問題 10 複数製品の CVP 分析

### 問題 1

A 製品の販売数量	B 製品の販売数量
個	個

### 問題 2

A 製品の販売数量	B 製品の販売数量
個	個

### 問題 3

A 製品の売上高	B 製品の売上高
¥	¥

## 問題 11 複数製品の CVP 分析

### 問題 1

製品 A	個
製品 B	個

### 問題 2

税引前経常利益額	¥
----------	---

### 問題 3

製品 A	個
製品 B	個

## 問題 12 複数製品の CVP 分析

### 問題 1

損益分岐点売上高	¥
----------	---

### 問題 2

損益分岐点売上高	¥
----------	---

### 問題 3

安全余裕率	%
-------	---

## 問題 13 最適セールスマックス

### 問題 1

製品 A	製品 B	製品 C
¥	¥	¥

### 問題 2

製品 A	製品 B	製品 C
個	個	個
営業利益	¥	

### 問題 3

製品 A	製品 B	製品 C
個	個	個
営業利益	¥	

### 問題 4

製品 A	製品 B	製品 C
個	個	個
営業利益	¥	

## 問題 14 最適セールスマックス

### 問題 1

X 製品の販売数量	Y 製品の販売数量
個	個

### 問題 2

X 製品の販売数量	Y 製品の販売数量
個	個

## 問題 15 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析

### 問題 1

### 問題 2

### 問題 3

### 問題 4

### 問題 5

## 問題 16 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析

¥ \_\_\_\_\_ 有利であるため \_\_\_\_\_ すべきである。

## 問題 17 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析

### 問題 1

製品 C	¥	製品 D	¥
------	---	------	---

### 問題 2

製品 C	¥	製品 D	¥
------	---	------	---

### 問題 3

#### 中間製品 A

¥\_\_\_\_\_有利であるため\_\_\_\_\_販売すべきである。

#### 中間製品 B

¥\_\_\_\_\_有利であるため\_\_\_\_\_販売すべきである。

## 問題 18 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析

¥\_\_\_\_\_有利であるため\_\_\_\_\_販売すべきである。

## 問題 19 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析

### 問題 1

営業利益が現在より¥\_\_\_\_\_するので注文を受けるべきで\_\_\_\_\_。

最低受注価格	¥	/個
--------	---	----

### 問題 2

営業利益が現在より¥\_\_\_\_\_するので注文を受けるべきで\_\_\_\_\_。

最低受注価格	¥	/個
--------	---	----

### 問題 3

入札価格	¥	/個
------	---	----

## 問題 20 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析

### 問題 1

販売価格	¥	/個
------	---	----

### 問題 2

販売価格	¥	/個
------	---	----

## 問題 21 特殊原価調査（概論）～差額原価収益分析

製品 A の製造ラインを使用した方が ¥ \_\_\_\_\_ なので、製品 A の製造ラインを使用して製品 B を製造すべきで \_\_\_\_\_。

## 問題 22 経済的発注量

### 問題 1

1 回あたりの発注費	¥	/回
------------	---	----

### 問題 2

1kg あたりの保管費	¥	/kg
-------------	---	-----

### 問題 3

経済的発注量	kg
--------	----

## 問題 23 経済的発注量

### 問題 1

等価係数	
------	--

### 問題 2

中間品 B	¥	中間品 C	¥
-------	---	-------	---

### 問題 3

追加加工したあとに販売した方が利益が¥\_\_\_\_\_するので、追加加工すべきで\_\_\_\_\_。

### 問題 4

製品 D を製造すると、従来よりも利益が¥\_\_\_\_\_するので、製品 D を製造すべきで\_\_\_\_\_。

### 問題 5

1 回あたりの発注費	¥	/回	1 t あたりの年間保管費	¥	/ t
経済的発注量		t			

## 問題 24 設備投資の経済性計算

### 問題 1

回収期間が\_\_\_\_\_年なので、この設備投資案を採用すべきで\_\_\_\_\_。

### 問題 2

正味現在価値が¥\_\_\_\_\_なので、この設備投資案を採用すべきで\_\_\_\_\_。

### 問題 3

内部利益率が\_\_\_\_\_%なので、この設備投資案を採用すべきで\_\_\_\_\_。

## 問題 25 設備投資の経済性計算

内部利益率が \_\_\_\_\_ %なので、この設備投資案を採用すべきで \_\_\_\_\_。

## 問題 26 設備投資の経済性計算

### 問題 1

内部利益率	%
-------	---

### 問題 2

この設備投資案を採用すべきで \_\_\_\_\_。

## 問題 27 設備投資の経済性計算

製品 1 個あたりの変動製造原価が ¥ \_\_\_\_\_ 以上削減できるなら新設備を導入すべきである。

## 問題 28 設備投資の経済性計算における計算要素

正味現在価値が ¥ \_\_\_\_\_ なので、この設備投資案を採用すべきで \_\_\_\_\_。

## 問題 29 設備投資の経済性計算における計算要素

¥ \_\_\_\_\_ 有利なので、取り替えるべきで \_\_\_\_\_。

## 問題 30 設備投資の経済性計算における計算要素

¥ \_\_\_\_\_ 有利なので、 \_\_\_\_\_ 案を採用すべきである。

**問題 31 設備投資の経済性計算における計算要素**

¥\_\_\_\_\_有利なので、自動化設備を採用すべきで\_\_\_\_\_。

**問題 32 設備投資の経済性計算における計算要素****問題 1**

税引後加重平均資本コスト率	_____	%
---------------	-------	---

**問題 2**

生産設備 B の方が有利となるのは、年間の現金支出が、¥\_\_\_\_\_以下の場合である。

## 問題 33 設備投資の経済性計算における計算要素

### 問題 1

	現在	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	第 4 年度	第 5 年度
初期投資額 ¥		—	—	—	—	—
現金流入額	—	¥	¥	¥	¥	¥

### 問題 2

年

### 問題 3

%

### 問題 4

%

### 問題 5

正味現在価値は¥ \_\_\_\_\_ なので、この投資案は採用すべきで\_\_\_\_\_。

### 問題 6

内部利益率は \_\_\_\_\_ %なので、この投資案は採用すべきで\_\_\_\_\_。

### 問題 7

新型の製造設備の方が旧製造設備よりも正味現在価値が¥ \_\_\_\_\_ ので、  
新型の製造設備を採用すべきで\_\_\_\_\_。

### 問題 8

①	
②	

### 問題 9


## 問題 34 設備投資の経済性計算における計算要素

### 解答

#### 問題 1

リース会社の案を受け入れた方が、借入によって機械設備を購入するよりも正味現在価値が¥\_\_\_\_\_なので、リース会社の案を受けるべきで\_\_\_\_\_。

#### 問題 2

新たなリース契約の案を受け入れた方が、最初のリース契約の案を受け入れるよりも正味現在価値が¥\_\_\_\_\_なので、新たなリース契約によって機械設備を導入すべきで\_\_\_\_\_。

#### 問題 3


## 問題 35 活動基準原価計算（ABC）～品質原価計算

### 問題 1

製品名	製品 A	製品 B	製品 C
製品 1 個あたりの総原価	¥	¥	¥

### 問題 2

製品名	製品 A	製品 B	製品 C
目標販売単価	¥	¥	¥

### 問題 3

製品名	製品 A	製品 B	製品 C
製品 1 個あたりの総原価	¥	¥	¥

### 問題 4

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

## 問題 36 活動基準原価計算（ABC）～品質原価計算

### 問題 1

#### 伝統的原価計算を採用した場合

製品別原価計算表

摘要	A 製品	B 製品	合計
直接材料費	( )	( )	( )
直接労務費	( )	( )	( )
製造間接費	( )	( )	( )
完成品原価	( )	( )	( )
単位原価	¥ /個	¥ /個	—

#### 活動基準原価計算を採用した場合

製品別原価計算表

摘要	A 製品	B 製品	合計
直接材料費	( )	( )	( )
直接労務費	( )	( )	( )
製造間接費	( )	( )	( )
(内訳)			
機械減価償却費	( )	( )	( )
段取工賃金	( )	( )	( )
材料発注係給料	( )	( )	( )
材料品質検査費用	( )	( )	( )
完成品原価	( )	( )	( )
単位原価	¥ /個	¥ /個	—

### 問題 2

#### 伝統的原価計算を採用した場合

A 製品	¥	B 製品	¥
------	---	------	---

#### 活動基準原価計算を採用した場合

A 製品	¥	B 製品	¥
------	---	------	---